

# 東北地方 1か月予報

(3月5日から4月4日までの天候見通し)

平成17年3月4日  
仙台管区気象台発表

## <予想される向こう1か月の天候>

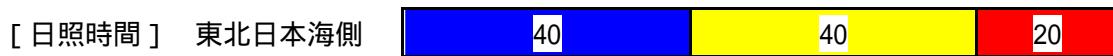
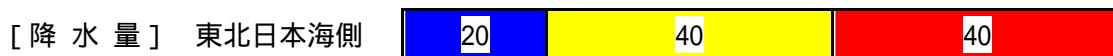
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

期間の前半、時々寒気が南下して冬型の気圧配置となります。期間の後半、天気は数日の周期で変化するでしょう。東北日本海側は平年に比べ曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は平年並か低い、降水量は東北日本海側は平年並か多い、東北太平洋側は平年並、日照時間は東北日本海側は平年並か少ない、東北太平洋側は平年並でしょう。

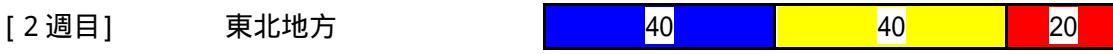
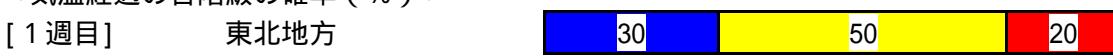
平均気温は、1週目は平年並、2週目は平年並か低い、3～4週目は平年並でしょう。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

## <気温経過の各階級の確率(%)>



■ 低い ■ 平年並 ■ 高い

## <予報の対象期間>

1か月 : 3月 5日(土)～4月 4日(月)

1週目 : 3月 5日(土)～3月 11日(金)

2週目 : 3月 12日(土)～3月 18日(金)

3～4週目 : 3月 19日(土)～4月 1日(金)

## <次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は3月11日

3か月予報：3月24日(木) 14時00分

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温 ( )	降水量 (mm)	日照時間 (時間)	気温( )		
				1週目	2週目	3~4週目
大船渡	4.1	101.2	171.6	2.4	3.3	4.8
新庄	2.5	109.0	123.7	0.9	1.7	3.2
若松	3.7	64.4	145.7	1.7	2.7	4.6
深浦	3.3	81.1	130.6	1.5	2.4	4.1
青森	2.7	66.9	151.3	0.8	1.7	3.5
むつ	2.1	75.7	161.2	0.2	1.1	2.9
八戸	3.0	51.4	178.2	1.0	2.0	3.8
秋田	3.9	95.5	144.7	2.0	2.9	4.7
盛岡	2.5	82.6	169.4	0.5	1.6	3.4
宮古	3.6	91.1	185.8	1.9	2.8	4.4
酒田	4.8	102.1	135.5	3.1	4.0	5.6
山形	3.8	66.1	152.4	1.8	2.8	4.6
仙台	5.1	77.8	185.5	3.5	4.3	5.8
石巻	4.3	74.4	191.7	2.7	3.5	5.1
福島	5.5	78.7	181.5	3.7	4.6	6.3
白河	4.2	77.5	183.4	2.4	3.3	5.0
小名浜	6.7	112.8	188.2	5.3	6.0	7.3

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはあります。下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差( )	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.3~+0.3	85~113	95~107
東北日本海側	-0.3~+0.3	88~109	93~106
東北太平洋側	-0.3~+0.4	81~119	96~107

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.6~+0.6	-0.6~+0.6	-0.4~+0.5
東北日本海側	-0.6~+0.6	-0.6~+0.6	-0.4~+0.5
東北太平洋側	-0.7~+0.6	-0.6~+0.6	-0.4~+0.5

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。

階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるよう決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

# 東北地方 1か月予報解説資料

平成17年3月4日 仙台管区気象台

## 1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(3月5日~4月4日):

期間の前半、時々寒気が南下して冬型の気圧配置となります。期間の後半、天気は数日の周期で変化するでしょう。東北日本海側は平年に比べ曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は平年並か低いでしょう。

1週目(3月5日~3月11日):

気圧の谷や寒気の影響で、東北日本海側では曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側は晴れの日が多いですが、期間の初めと終わりには雪や雨の降る日がある見込みです。

平均気温は平年並でしょう。

2週目(3月12日~3月18日):

低気圧が数日の周期で通過し、通過後は時々寒気が南下するでしょう。東北日本海側は平年に比べ曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は平年並か低いでしょう。

3~4週目(3月19日~4月1日):

天気は数日の周期で変化しますが、低気圧の通過後は一時寒気が南下するでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

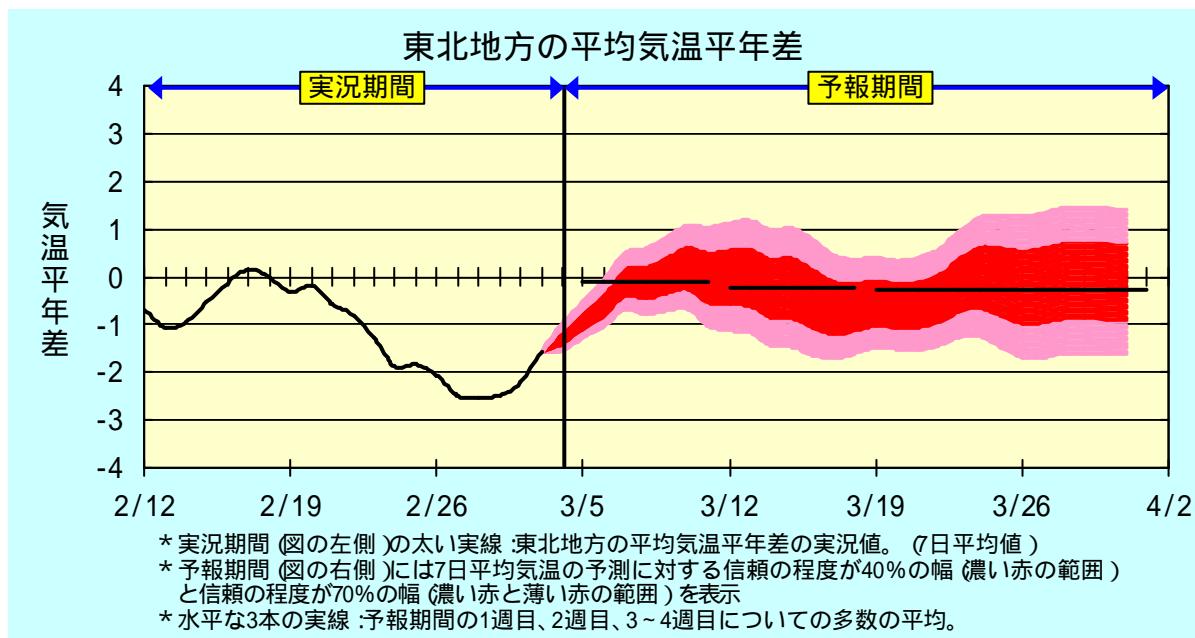
平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3~4週目
東北日本海側	12.6日	2.7日	3.0日	6.9日
東北太平洋側	17.8日	4.5日	4.7日	8.6日

## 2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1週目、2週目、3~4週目を「平年並」と予測している。予報は、その他の資料から2週目を「平年並か低い」とする。

なお、数値予報の信頼度は小さい。

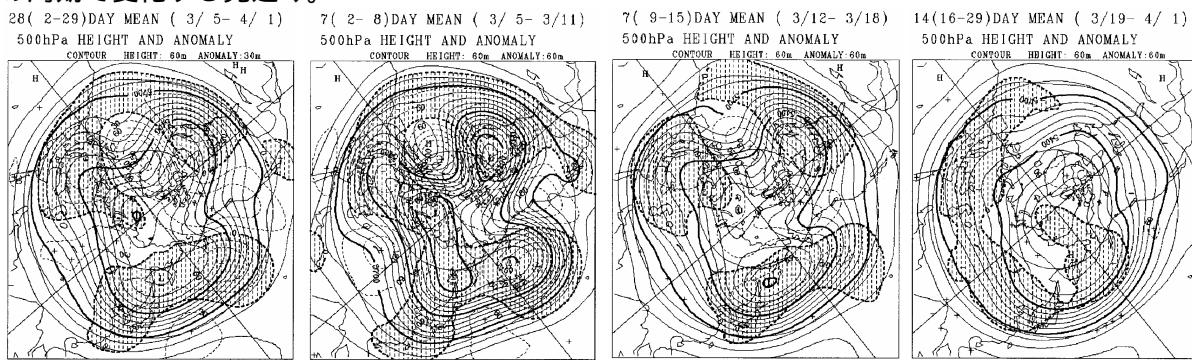


### 3. 数値予報（アンサンブル平均天気図）による大気の流れの予想

500hPa 高度と偏差：

月平均では、シベリアとアラスカが正偏差で、日本付近から日付変更線の東にかけて負偏差に覆われる。東北地方は寒気の影響を受けやすい。

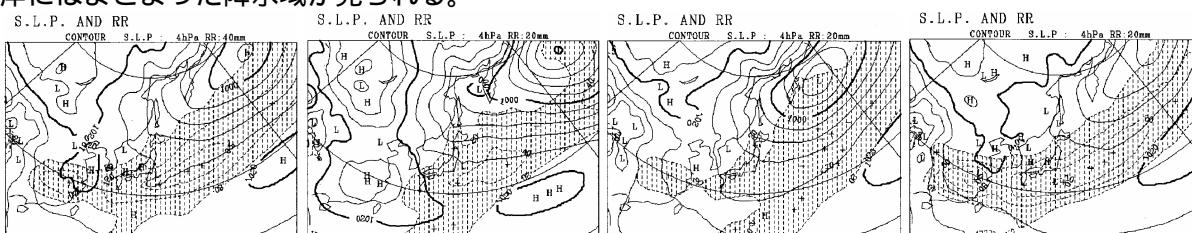
1週目は、日本付近は東シナ海を中心を持つ負偏差に覆われるが、東北地方は負偏差と正偏差の境目にあたる。2週目は、月平均と同様に日本付近は負偏差に覆われる。3~4週目は、日本の西に負偏差が広がるが、日本付近は弱い正偏差に覆われる。偏西風の流れは順調で、天気は数日の周期で変化する見込み。



地上気圧と降水量：

月平均では、等圧線の間隔は広いが、北日本は冬型の気圧配置。

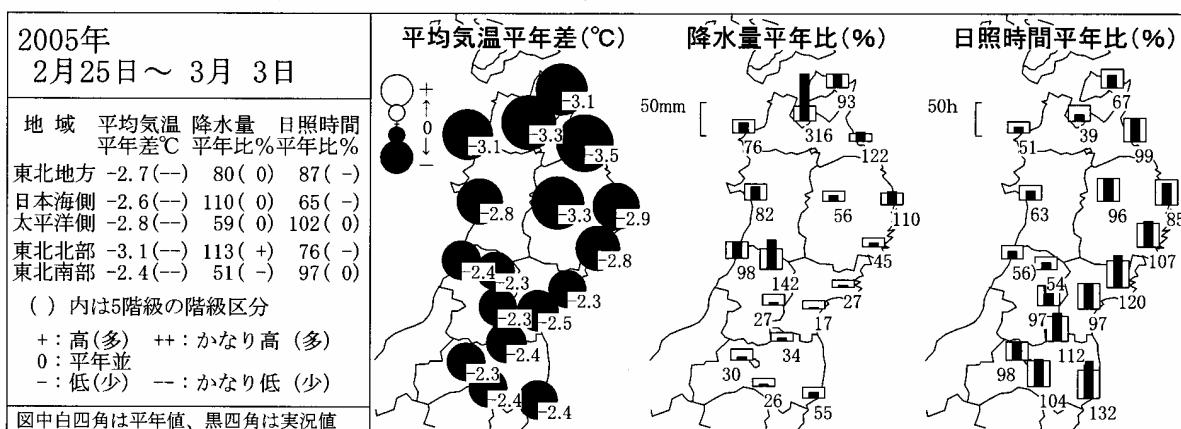
1週目は、弱い冬型の気圧配置。2週目は、アリューシャンの低気圧が平年よりも強く、北日本は冬型の気圧配置。3~4週目は、等圧線の間隔は広く、天気は数日の周期で変化する。日本の南岸にはまとまった降水域が見られる。



### 4. 最近1週間（2月25日～3月3日）の天候の経過

期間の初めは、南岸低気圧や日本海低気圧の影響を受けて東北地方は雪となった。低気圧の通過後は、強い寒気が南下して冬型の気圧配置が続き、東北日本海側では大雪となる所もあったが、東北太平洋側では概ね晴れた。

平均気温は東北地方でかなり低い。降水量は東北北部で多く、東北南部で少ない。日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)